

社会 保 障 研 究 所 日 誌 (1967. 4~1967. 6)

42. 4. 7 ISSA 文献委員会 (第 9 回)
42. 4.13 第 2 研究会 (第 21 回) 報告内容「既存統計の階層区分について」報告者厚生省統計調査部社会統計課, 同社会局保護課, 総理府統計局消費統計課
同 第 3, 第 4 研究会 (第 30 回, 第 26 回) 協議課題「戦後の社会保障の執筆内容について」提案者研究第 3 部長代理三浦文夫
同 第 25 回役員会「昭和 42 年度四半期別事業計画, 戦後の社会保障の編集内容, 昭和 41 年度事業実施経過, その他」
42. 4.18 社会保障研究所研究第 1 部長として小沼正 (厚生省大臣官房統計調査部社会統計課長) が発令された。
42. 4.20 第 1 研究会 (第 18 回) 報告内容「戦後の経済発展の動態のスケルトン」報告者社会保障研究所長山田雄三
42. 4.27 第 5 研究会 (第 28 回) 協議課題「昭和 42 年度研究プロジェクトについて——コーヘン論文集その他——」提案者専門委員中鉢正美
同 第 15 回政策研究会兼第 6 研究会 (第 12 回) 報告内容「イギリスの国民保健 サービス——R.M. テイトマスによる——」報告者主任研究員谷昌恒
42. 5. 1 社会保障研究所専門委員として江見康一 (一橋大学助教授) が発令された。
42. 5. 9 第 3, 第 4 研究会 (第 31 回, 第 27 回) 報告内容「保健福祉地区推進運動の展開と問題点」報告者全国社会福祉協議会永田幹夫
42. 5.11 第 1 研究会 (第 19 回) 報告内容「『戦後の社会保障』—財政と社会保障—のスケルトン」報告者専門委員江見康一
同 第 2 研究会 (第 22 回) 報告内容「戦後の社会保障のとりまとめ——社会保障の国際比較について」報告者研究員奥口圭野
42. 5.18 第 5 研究会 (第 29 回) 報告内容「アメリカの社会保障の経済問題について——Harber & Cohen (ed.) 論文集の検討 (その一)——」報告者研究員都村敦子
同 第 26 回役員会「調査研究組織の検討, 社会保障研究奨励賞授賞論文の推薦方法, 海外調査の件, 事業実施状況, その他について」
42. 5.23 第 3, 第 4 研究会 (第 32 回, 第 28 回) 報告内容「『戦後の社会保障』第 4 編第 3 章の構想について」報告者専門委員森岡清美, 研究員渡辺益男
同 第 16 回政策研究会兼第 6 研究会 (第 13 回) 報告内容「フランスの医療保障——その実情と問題点」報告者厚生省保険局調査課藤井良治
42. 5.25 第 1 研究会 (第 20 回) 報告内容「社会資本の計測をめぐる問題点」報告者経済企画庁計画課専門調査員橋本昌史
42. 6. 1 第 3, 第 4 研究会 (第 33 回, 第 29 回) 報告内容「『戦後の社会保障』第 4 編第 4 章——地域社会と社会保障——の構想について」報告者専門委員松原治郎, 関東学院大学助教授中村八朗, お茶の水女子大学助教授園田恭一
42. 6. 8 第 1 研究会 (第 21 回) 報告内容「『戦後の社会保障』第 3 編第 6 章——経済計画と社会保障——のスケルトン」報告者研究員都村敦子
同 第 2 研究会 (第 23 回) 報告内容「『戦後の社会保障』第 2 編第 1 章について 1. 生活水準指数——大正 14~昭和 40, 5 年間隔国連方式による計測——について, 2. その他」報告者研究員曾原利満
42. 6.15 第 5 研究会 (第 30 回) 報告内容「第 5 研究会中間報告のとりまとめについて」報告者専門委員橋本正己, 主任研究員谷昌恒, 研究員平石長久
同 第 27 回役員会「公開研究発表会の開催, 第 2 回社会保障研究奨励賞授賞論文の推薦方法, 海外事情調査の件, 43 年度予算の編成, 事業実施経過, その他について」
42. 6.20 第 3, 第 4 研究会 (第 34 回, 第 30 回)

報告内容『戦後の社会保障』第4編第2章——
人口と社会保障——の構想について」報告者専門
委員安川正彬

42. 6.22 第6研究会(第14回) 報告内容『戦
後の社会保障』第1編——戦後における社会保障
制度——の構想について」報告者専門委員小山路
男

同 海外社会保障情報編集委員会準備会(第

1回)

42. 6.27 昭和42年度公開研究発表会の開催 発
表テーマ「1. 社会保障と所得再分配効果——昭和
30年～39年の日本の経験——, 2. 家族周期と児
童養育——生活構造を中心に——, 3. 家族周期と
児童養育——家計構造を中心に——」発表者研究
第2部長地主重美, 専門委員森岡清美, 厚生省統
計調査官前田正久

次号 (Vol. 3, No. 3) 予告

巻頭言……………大河内一男

論文

イギリスにおける社会保障の動向……………小川喜一

アメリカにおける公的扶助の新しい動き……………仲村優一

ソ連における社会保障の最近の動向……………安積鋭二

国際社会保障の動向と特徴……………高橋武

現代の最低生活水準……………中鉢正美

資料

アメリカにおける老人健康保険の現状と問題点……………江間時彦

東南アジア西太平洋地域社会福祉セミナーについて……………三浦文夫

社会保障をめぐる世論形成とマス・メディア……………花島政三郎

研究会ノート

戦後の社会福祉の発達——ネフ論文を中心に——……………村山牙子

書評

日本法社会学会編『社会保障の権利』……………佐藤進

日本経済調査協議会編『社会保障制度の再検討』……………吉田秀夫

福武直著『日本農村の社会問題』……………渡辺益男

John Kenneth Galbraith, *The New Industrial State* ……地主重美

社会保障統計

社会保障研究所日誌